

新型コロナ  
ウィルス感染症

# 無症状感染者が感染拡大の大きな原因

福生市を含め、西多摩地域での新たな感染者が止まりません。この間の知見で、まだ発症していない感染者、または、最後まで無症状の感染者が、自分でも知らないうちに感染を拡大させていることがわかってきました。したがって、無症状感染者を早く見つけ出し、適切な隔離・保護・治療を行うことが、感染拡大防止にとって、決定的に重要なのです。

## 市民全員のPCR検査、抗原検査を

そのためには、市民全員、少なくとも希望者全員のPCR検査または、簡易な抗原検査が必要です。グループ検査も取り入れれば、経費も、期間も、時間も節約できます。

感染爆発が起きる前の今こそ、抜本的な検査の拡大が効果を発揮します。医師会、保健所、関連大学、関連民間企業など共同して福生モデルを作るよう要望しました。

## 学校、福祉施設などに働く方に公費での定期検査を

市内の医療機関、介護・福祉施設、学校、保育所、幼稚園などに働くエッセンシャルワーカーといわれる方々には、市（国、都）の公的負担で、定期的にPCR検査を行い、集団感染を防止することが求められます。

お隣のあきる野市では、9月補正予算で市独自のPCR検査として8300万円を組み、希望する高齢者介護事業所の従業員や新規入居者に対して検査します。民間の検査機関に委託するそうです。

日本共産党 福生市議会議員

池田公三

いけだ こうぞう

がご相談に応じます。

日時は、お電話いただければ、調整いたします。



## 公民館などの利用者名簿は主催者保管で

この間、福生市は公民館など、公共施設を利用する団体に対して、感染症対策に必要なとして、参加者全員の名簿の提出をその都度求めていました。しかし、これは、だれがどのような会議や集まりに参加したかは、個人情報であり、行政がそれを収集することは思想信条の自由、集会の自由、表現の自由など、憲法に保障された個人の自由を侵害するのではないかと、多くの市民や団体から意見をいただいていた。感染拡大防止のためなら、近隣他市も行っているように、名簿は主催者が確実に保存しておくようにすれば済むことです。

この間、教育委員会と話し合ってきましたが、9月9日から、改善が図られました。

# なんでも生活相談

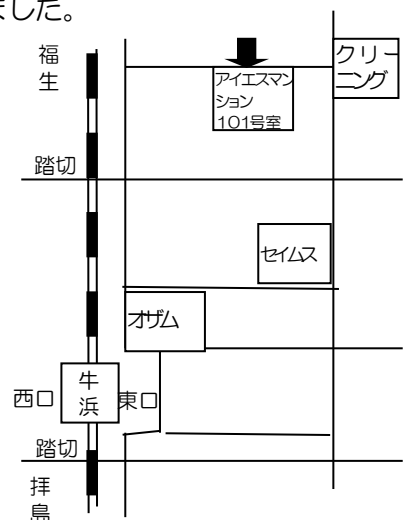
9月のなんでも生活相談会のお知らせです。困っているのに、誰にも相談できずにいる方はいらっしゃいませんか。どうぞお気軽にご相談ください。

日時 10月6日（火）午後7時から

場所 池田公三事務所（駐車場あります）

福生市志茂115 アイエスマンション101号室

TEL 042-530-0705



日本共産党福生市委員会は池田公三さんの活動について発表しました

福生民報

発行 2020年9月号外  
日本共産党福生市委員会  
責任者 太田  
福生市志茂 115 101号室